



～いきなりの夏が来ました!～ あつ 暑さを “絆と笑顔” でふきとばせ!

6月27日(月)、東海地方が梅雨明けしました。今年の梅雨の期間は、1951年の統計開始以来、最短の13日間だったようです。昨年より20日も早い梅雨明けでした。今後2週間、30度以上の真夏日が続く見通しです。とにかく熱中症に気をつけましょう!

そこで昨日から体育祭(9/29)までスーパークールビズを実施しています。

スーパークールビズとは、半ソデ、ハーフパンツでの登下校、授業OKというものです。ただし、教室にはエアコンもあるため、制服のほうがよいという人は、無理にクールビズにする必要はありません。また、エアコンが苦手、制服があったほうがよいという人もいます。自分で体温調節ができることは、生きていく上でとても大切な力です。自分で考えてくださいね。

～オリンピック選手が来てくれました!～

6月25日(土)、東京オリンピック陸上競技走り高跳び選手衛藤 昂さんが本校陸上部に来てくれました。衛藤さん(鈴鹿高専→筑波大学大学院→味の素AGF)は、世界選手権3回、高専を卒業された方で初めてオリンピックに出場した方です。東京オリンピックには30歳で出場し、その後引退されたそうです。

衛藤さん(自己ベスト2m30cm)から走り高跳びの基本を教わる子たちの姿は真剣そのものでした。なかなかできない体験に心躍らせるといった様子で、いつもより跳躍力が増したかのようでした。くすぽのかたさんのご紹介で、貴重な体験をさせていただき、陸上部の皆さんにとって幸せな時間でしたね。本当にありがとうございました。



がっこうしていぶっぴん ～学校指定物品について～

がっこうしていぶっぴん
学校指定物品とは、がっこう きょういっくかつどう ひつよう ぶっぴん
学校の教育活動に必要な物品のことで、がっこう めいがら きかく
学校がその銘柄・規格・
はんばいてん してい ほごしゃ かた はんばいてん くすちゅう
販売店を指定し、保護者の方に販売店（楠中では、いりょうひんくみあい
衣料品組合のお店）衣料のサクラ
さん、もりもといりょうてん
森本衣料店さん）でこうにゅう
購入していただいています。

ほんこうしていぶっぴん
本校指定物品には、せいふく たいそうふく
制服、体操服、スクールバック、ウインドブレーカー、スリッパ
などがあります。

がっこう ほごしゃ かた りべんせい けいざいてきふたん けいげん はか
学校では保護者の方の利便性や経済的負担の軽減が図れるよう、こんご
今後も、いりょうひんくみあい
衣料品組合
さんやかんけいしゃとう ぶっぴん しよう
関係者等と物品の仕様などをけんとう
検討してまいります。ほんこう せいふく たいそうふく
本校の制服、体操服について、
さんこう
ご参考までに、しないちゅうがっこう へいきんかかく あ
市内中学校の平均価格と合わせてていじ
提示させていただきます。

おおむ だんじょせいふく へいきんてき かかく あんか
概ね男女制服とも平均的な価格で、ジャージはあんか
安価となっております。ほごしゃ みな
保護者の皆さま
からもいけんとう
ご意見等ございましたら、たんにん
担任もしくはきょうとう
教頭まで、つた
お伝えください。

くすちゅうがっこう 楠中学校			
がたせいふく I型制服	27,800円	がたせいふく II型制服	30,800円
		ジャージ上下	7,900円
しないちゅうがっこうへいきんかかく (れいわ ねんど) 市内中学校平均価格 (令和3年度)			
だんしせいふく 男子制服	27,000円	じょしせいふく 女子制服	31,000円
		ジャージ上下	10,000円

じこじつげん 自己実現のために

パナソニックのそうぎょうしゃ
創業者であるまつしたこうのすけし
松下幸之助氏は、つぎ
次のような言葉を残しています。

「人と比較して劣っているといっても、決して恥ずることはない。けれども、去年の自分と今年
の自分を比較して、もし今年の方が劣っているとしたら、それこそ、恥ずるべきことである」と。

どうしても他人と自分との違いは、気になってしまいます。他人と比較して、悔しい思いを持つ
こともあります。しかし、本当に比べるべきは、他人ではなく自分だということです。

去年の自分と比べて、今年の方はどれほど成長できたか。アップデートできたか。そして来年
はどんな自分でありたいか。自分の未来は、自分で創るのだという意識が必要だということ。自分
が負けてはならないのは、他人ではなく自分自身の弱さだということを教えてくれています。

4月から始まって3ヶ月が過ぎました。1年生にとっ
ては、初めての中間・期末テストも経験しました。

2・3年生は、昨年の定期テストの取組と比較してど
うでしたか。一番大切なことは、他人との比較ではなく、
自分を知り、それを受け入れて、自分の可能性を信じて、
コツコツと一歩ずつあきらめずに動きださなければ、何
も手に入れることはできないということです。

3年生の皆さんは、この夏、勝負です。他人との勝負
ではありません。自分との勝負です。7月の三者懇談会
では、自己実現に向けて前向きな話になりますように。

